

金属球膨張試験器 BR-S1 Cat. No. C15-7258

安全上の注意

本製品を正しく、安全にお使いいただくために重要な項目です。必ずお読みください。

⚠ 注意 軽傷を負う、又は物的損壊の可能性がある内容

- 実験の際は必ず指導者が立会い、生徒・児童のみで使用させないでください。
- 加熱後、高温部分を絶対に触らないでください。
- 長期保管の前後には製品の状態を確認し、異常が見られた場合は使用を中止してください。

はじめに

本製品の目的と特徴

本製品は金属を温めると体積が変化することを調べる実験に使用します。金属球は常温の状態では金属環の内径よりも直径が小さく通り抜けることができますが、金属球を十分加熱した状態では金属球の体積が膨張し金属環の内径よりも大きくなり通り抜けなくなります。

製品仕様等 ※製品仕様は改良などのため変更される場合があります。ご了承ください。

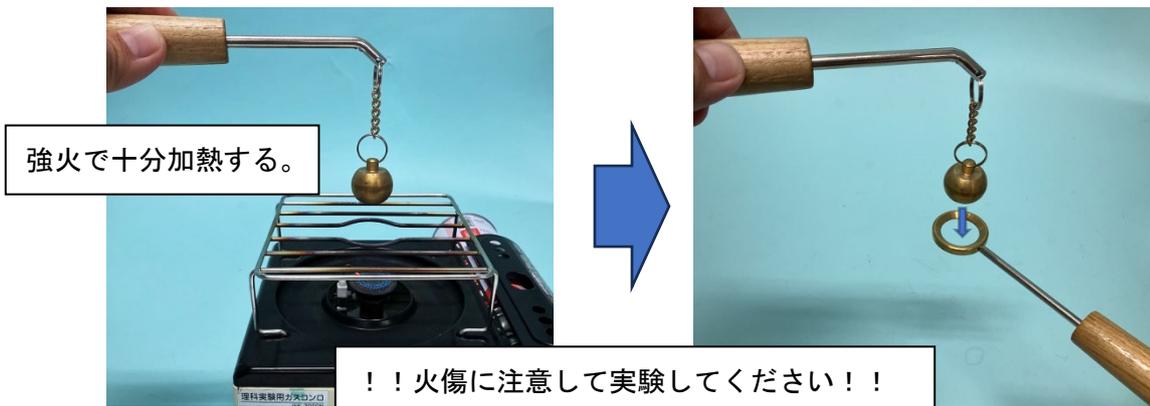
金属球：φ24mm、柄付き

金属環：内径φ24mmより大、柄付き

使い方

操作手順

- ①常温の状態では金属環に金属球が通ることを確認する。
- ②金属球を理科実験用ガスコンロまたはガスバーナーで十分に加熱する。
- ③再び金属球を金属環に通すと、通り抜けなくなることが確認できる。
これは加熱により金属球が膨張したためである。
- ④金属球を水流などで冷却すると、再び金属環を通るようになる。



その他の情報

加熱した金属球を金属環に接触させると、金属環が温まり膨張するため実験がうまくいかない場合があります。加熱した金属球と金属環の接触は最小限に留めてください。

株式会社 **ナリカ**

本 社 〒101-0021 東京都千代田区外神田 5-3-10
TEL 03(3833)0741(代) FAX 03(3836)1725
製品に関するお問い合わせは…
サポートセンター ☎ 0120-700-746
E-mail : support@rika.com

<https://www.rika.com>